

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第4区分

【発行日】平成18年8月31日(2006.8.31)

【公表番号】特表2002-520760(P2002-520760A)

【公表日】平成14年7月9日(2002.7.9)

【出願番号】特願2000-558642(P2000-558642)

【国際特許分類】

G 1 1 B	20/12	(2006.01)
G 1 1 B	20/10	(2006.01)
H 0 4 L	12/56	(2006.01)
G 1 0 L	19/00	(2006.01)

【F I】

G 1 1 B	20/12	
G 1 1 B	20/10	D
H 0 4 L	12/56	2 0 0 Z
G 1 0 L	9/18	M

【手続補正書】

【提出日】平成18年7月3日(2006.7.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

符号化されたパケット化ストリームを生成するためのエンコーダーであつて、所定の FIFO バッファサイズを有するデコーダーによって、好結果のデコーディングのために前記ストリームを再パケット化することができる最小データ転送速度を決定する手段、および前記最小データ転送速度を表す制御データを前記ストリームに導入する手段、を含むことを特徴とするエンコーダー。

【請求項2】

上記符号化されたストリームは、無損失で圧縮されたデジタル音声データであることを特徴とする、請求項1記載のエンコーダー。

【請求項3】

請求項1記載のエンコーダーを含むマスタリングシステム。

【請求項4】

請求項3記載のマスタリングシステムと、制御データに依存して計算されるピークデータ転送速度を持つストリームを形成するためのデータを再パケット化する手段と、を備えることを特徴とするシステム。

【請求項5】

上記制御データに対応するピークデータ転送速度を持つ上記ストリームは、固定転送速度ストリームを備えることを特徴とする、請求項4記載のシステム。

【請求項6】

請求項3記載のマスタリングシステムと、符号化されたデータでディスク上に制御データを書き込む手段と、を備えることを特徴とする、DVDに符号化されたデータを供給するためのシステム。

【請求項7】

マスタリングシステム及びオーサリングシステムを備える、DVDに符号化されたデ-

タを供給するためのシステムであって、前記オーサリングシステムは、請求項1記載のエンコーダーを含むことを特徴とするシステム。

【請求項8】

上記エンコーダーは、音声データのためのM L P無損失エンコーダーを含むことを特徴とする請求項4乃至7のいずれか一項記載のシステム。